

## 令和7年度八尾市青少年問題協議会 議事要旨

1 開催日時：令和8年2月4日（水）午前10時 開会

開催場所：八尾市立青少年センター3階 集会室

### 2 議事案件

1 会長選任

2 審議（令和8年度 青少年健全育成重点目標（案）について）

3 その他

### 3 議事概要（○：委員、●：幹事）

1 議長・副議長選出について

議長として田中委員を選出した。

2 審議（令和8年度 青少年健全育成重点目標（案）について）

○東日本大震災の復興支援の際、宮城県の子ども会の方々と交流する機会があり、ジュニアリーダー育成の重要性を改めて認識し、八尾市青少年育成協議会としてジュニアリーダーの育成に積極的に取り組んでいる。本市では、ジュニアリーダーの活動の場が限られているため、各地域において活動機会の創出を図っていただければ幸いである。また、子ども会の活性化についても引き続き取り組んでいく。

○令和8年度の重点目標に「家庭・学校での食育の促進」と明記されている。私はボランティアとして長年にわたり食生活改善推進に携わってきたが、家庭や学校での食育は子どもの健全な成長だけでなく、地域の健康づくりに直結する重要な取り組みであると考えている。引き続き、関係機関と連携し、食育の促進に取り組んでいきたい。

●健康推進課では、食育推進事業を実施しており、管理栄養士が中心となり、食育に関する健康教育や各種啓発活動を行っている。併せて、地域で活動する市民ボランティア組織である食生活改善推進協議会にも協力を得ており、同会は職員だけでは行き届かないきめ細かな支援や地域に根ざした啓発活動を補完する重要な役割を果たしている。今後も食生活改善推進協議会と連携して、家庭や地域における食育の啓発を継続的に推進していきたい。

○不登校の児童生徒数についての八尾市の状況を教えてほしい。

●現在、小学校・中学校を合わせて 594 名の不登校児童生徒がいる。全国的には増加傾向にあり、本市でも小学校では全国と同様に増加しているが、中学校では減少傾向にある。本市の不登校児童生徒への支援としては、不登校やその兆しのある児童生徒が安心して過ごせるよう、教室に入れない児童生徒のために校内教育支援ルームとして別室を整備している。学校外の居場所としては、小集団で学習する「さわやかルーム」や、興味・関心に応じた活動を行う「ほっとはあとルーム」を設けるとともに、家庭から出ることが困難な児童生徒でも利用できるオンラインの居場所も提供している。また、「こども★はあとサポーター」を配置し、校門等での迎え登校支援や別室での見守り支援などを行うことで、不登校等により学校に通いにくい児童生徒の支援を充実させ、児童生徒が主体的に社会的自立に向かえるよう支援している。

○薬物乱用防止に関する取り組みについて教えてほしい。

●薬物乱用防止に関しては、例えば、小中学校において薬物乱用の防止に携わる養護教諭の方等に対して教育の場を設けている。また、大阪経済法科大学や駅前などで実施されるイベント等において啓発を行い、薬物乱用の防止に取り組んでいるところである。

### 3 その他について

〔委員、事務局意見なし〕

## 4 閉会